



ピエールサンティ

Piersanti

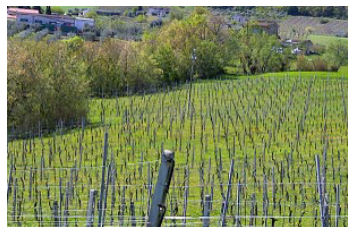
生産者名 ピエールサンティ
生産者名 (英) Piersanti

常に進化し続ける、クオリティの高いワインを生み出すマルケ州の生産者

ピエールサンティ社は、ジョバンニ・ピエールサンティ氏と、スパークリングワイン分野で専門知識を身につけた彼の息子のシルヴェリア氏とカルロ氏が1955年に設立。現在はカルロ氏の息子、ジュリアーノ氏とオッタヴィオ氏が、父のワイン造りへの情熱とともに、ピエールサンティ社を引き継いでいます。

設立当初はスパークリングワインのボトリング設備が僅かに一つあるだけでしたが、80年代半ばに需要が増大し急成長を遂げ、2,000を超える広大な貯蔵施設を新設。現在では20t超のワインの貯蔵が可能になっています。

最も力を入れているワインは「D.O.C. ヴェルディッキオ・ディ・カステッリ・ディ・イエージ・クラッシコ・スペリオレ」。ラベルの下部には生産者のオッタヴィオ・ピエールサンティ氏の名が記され、このワインに込めた彼の思いの強さを窺い知ることが出来ます。



ピエールサンティ社ではコールド・マセラシオンや温度管理下のソフトプレスなどの現代的な製法により品質の高いワインを生み出し、新たなマーケットのニーズに応えています。ワインの一部はアメリカ、カナダ、日本や、イギリス、ドイツ、オランダ、オーストリア、スペインなどのヨーロッパ各国へと輸出されています。ヴェルディッキオ以外にもロッソ・コーネロやマルケ州産の赤白のテーブルワイン、甘口スパークリングワインなどでも成功を収めています。